平成 24 年 10 月 19 日

各　位

上場会社名　三菱商事株式会社
代表者名　代表取締役社長 小林 健
コード番号　8058
本社所在地　東京都千代田区丸の内
2 丁目 3 番 1 号
問合せ先　広報部報道チームリーダー
磯貝 進 (03-3210-2104)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 24 年 5 月 8 日の平成 24 年 3 月期通期決算公表時に開示した平成 25 年 3 月期（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）の連結業績予想を、下記の通り修正することと致しましたので、お知らせ致します。

記

1. 平成 25 年 3 月期通期連結業績予想の修正
（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

	売上高（百万円）	営業利益（百万円）	税引前当期純利益（百万円）	当社株主に帰属する当期純利益（百万円）	1 株当たり当社株主に帰属する当期純利益（円 銭）
前回発表予想(A)	21,000,000	340,000	490,000	500,000	303.71
今回修正予想(B)	20,000,000	140,000	280,000	330,000	200.45
増減額(B－A)	△1,000,000	△200,000	△210,000	△170,000	△103.26
増 減 率（％）	△4.8%	△58.8%	△42.9%	△34.0%	△34.0%
(参考)前期連結実績（平成 24 年 3 月期）	20,126,321	271,122	458,970	453,849	275.83

2. 修正の理由

欧州での債務問題の影響が一段と深刻化するとともに、中国を始めとする新興国の成長にも減速傾向が強まってきており、これらの影響を受けて一部の商品市況は想定の範囲を超えて下落しております。こうした足元の事業環境の変化に対応して、平成 25 年 3 月期通期連結業績予想を見直した結果、金属グループにおける豪州資源関連子会社（原料炭）での想定以上に長期化したストライキの影響や販売価格下落等の影響（当社株主に帰属する当期純利益△1,500 億円）、化学品グループにおける市況悪化の影響（同△100 億円）、更には株式市場低迷による上場有価証券減損の追加発生のリスク等（同△100 億円）を織り込むことと致しました。この為、本年 5 月 8 日に公表した業績予想を上記 1.の通り修正しました（セグメント別の修正内容は添付をご参照下さい）。

尚､詳細につきましては 11 月 2 日の平成 25 年 3 月期第 2 四半期決算公表時に発表致します。

(注) 上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以　上

平成25年3月期 セグメント別業績見通し

【当社株主に帰属する当期純利益】　　（単位：億円）

	前回発表予想	今回修正予想	増　減	主な増減内容
新産業金融事業	220	220	0	－
ｴﾈﾙｷﾞｰ事業	1,300	1,300	0	－
金　属	1,850	350	△ 1,500	豪州資源関連子会社（原料炭）での想定以上に長期化したストライキの影響や販売価格下落等
機　械	600	600	0	－
化　学　品	400	300	△ 100	市況悪化
生　活　産　業	660	660	0	－
そ　の　他	△ 30	△ 130	△ 100	株式市場低迷による上場有価証券減損の追加発生のリスク等
合　計	5,000	3,300	△ 1,700	